



さわやか ジャーナル



新体制でスタートしました

12月定例会 ハイライト

補正予算

第109号

第三次湖南市総合計画策定

可決

◀ P10

第90号

市長が管理・執行しているスポーツ文化に関する事務を

教育委員会に移行

可決

◀ P10

第91号

市場価格高騰に伴う光熱水費増額(小・中学校・図書館)

可決

◀ P9

小中学校防犯カメラ設置

可決

◀ P9

司書増員

可決

◀ P9

一般質問 15名

公共交通のあり方について
物価高騰の中、市の支援について
小中学生の朝ごはんについて
小林 義典

◀ P12

湖南市の財政リスクと長期財政計画について
行政効率化・DXと業務改革について
重点支援地方交付金の活用(キャッシュレス決済給付を活用した湖南モデルについて)
澤田 厚

◀ P13

ごみ出し支援について
いごこちのよい図書館について
保育園・認定こども園の安定運営について
副田 悦子

◀ P13

一般廃棄物について
湖南市の公共交通について
民生委員・児童委員について
森 淳

◀ P14

湖南市民の移動手段(コミュニティバス)の今後の課題と構想について
市内各43区の活動組織の今後のあり方について
永田 誠治

◀ P14

市道交差点の安全について
学校の安全と施設管理について
奥村 幹郎

◀ P15

公共交通のあり方について
職員の欠員カバーの考え方について
上野 顕介

◀ P15

持続可能な消防団組織づくりについて
東良 一成

◀ P16

スポーツ環境の充実に向けた取り組みについて
「公園等ストック再編基本計画」について
堀田 繁樹

◀ P16

庁舎整備基本計画の西庁舎周辺整備計画について(石部図書館・文化ホール)の存続と充実整備について
小中学校の学校給食費の無償化について
寺元 正幸

◀ P17

湖南中央消防署移転計画について
曾我部 一帆

◀ P17

庁舎整備基本計画について
中央消防署移転問題について
坂田 政富

◀ P18

修学旅行について
野生動物被害の状況について
松原 栄樹

◀ P18

危機管理について
移動手段について
藤川 みゆき

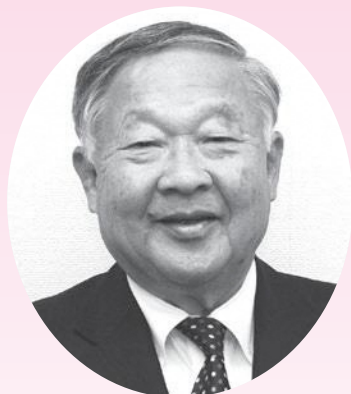
◀ P19

地域公共交通の充実にについて(岡山モデル)
高齢者と介護家族の支援について
学校給食費の無償化について
松井 圭子

◀ P19

新 議会構成が決まりました

就任のごあいさつ



第12代湖南省議会副議長
松 原 栄 樹



第14代湖南省議会議長
細 川 ゆかり

昨年秋の臨時会におきまして、副議長に就任させていただきました。

さて、地方の課題は人口減少と少子高齢化による地方経済への影響、環境問題と持続可能なまちづくり、自然災害への備えと防災対策、インフラ老朽化と財政難、等々課題が山積しています。

地方自治体は二元代表制であり、その一翼を担う議会の使命と役割を再認識し、湖南省の発展と市民福祉の向上を目指し、議長の補佐役として誠心誠意努力してまいります。

結びとなりましたが、市民の皆様のご健勝とご多幸をお祈りいたしますとともに、ご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

新しい年を迎え、謹んでご挨拶申し上げます。

このたび議長に就任し、改めて市民の皆さまに寄り添う議会の責務を強く感じております。議会は市政の意思決定の場であると同時に、市民の声を受け止める窓口でもあります。私は、市民の皆さまにとって「身近な議会」を目指し、情報発信の充実や対話の機会を広げることで、市民の皆さまに信頼される議会運営に努めてまいります。透明性と公平性を大切にし、未来に向けて共に歩む議会を築いてまいりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

各委員会

◎は委員長、○は副委員長

【議会運営委員会】

後列左から：森 淳・松原栄樹・澤田 厚
前列左から：永田誠治・○小林義典・◎堀田繁樹・細川ゆかり

所管事項

議会の運営に関する事項、議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項、議長の諮問に関する事項



【総務常任委員会】

左から：東森徹平・○堀田繁樹・◎澤田 厚・田中雄二郎・坂田政富

所管事項

総合政策部（総合教育会議に関する事項を除く。）、総務部、出納局、議会事務局、選挙管理委員会、公平委員会及び監査委員の所管に関する事項。他の常任委員会の所管に属しない事項。



【福祉教育常任委員会】

左から：永田誠治・副田悦子・○松井圭子・◎小林義典・寺元正幸・藤川みゆき

所管事項

健康福祉部、こども未来応援部、福祉事務所、教育委員会、総合政策部のうち総合教育会議に関する事項。



【産業経常任委員会】

左から：松原栄樹・東良一成・○曾我部一帆・◎森 淳・上野顕介・奥村幹郎

所管事項

都市建設部、環境経済部、上下水道事業所、農業委員会に関する事項。



【予算常任委員会】

後列左から：森 淳・松原栄樹・堀田繁樹・坂田政富・東森徹平
前列左から：東良一成・○上野顕介・◎永田誠治・寺元正幸

所管事項

予算及びこれに関する事項





【決算常任委員会】

後列左から：澤田 厚・松井圭子・小林義典・曾我部一帆
前列左から：田中雄二郎・◎奥村幹郎・○副田悦子・藤川みゆき

所管事項

決算及びこれに関する事項、事務事業評価に関する事項

【広報広聴常任委員会】

左から：東森徹平・澤田 厚・○田中雄二郎・◎副田悦子・
奥村幹郎・曾我部一帆

所管事項

広報及びこれに関する事項、広聴及びこれに関する事項、主権者教育及びこれに関する事項



【甲賀広域行政組合議会】

左から：松原栄樹・松井圭子・奥村幹郎・
曾我部一帆・坂田政富



【公立甲賀病院組合議会】

左から：副田悦子・小林義典・堀田繁樹・
永田誠治・寺元正幸

各種機関等

| 名 称 | 委 員（議員） |
|-------------------------|------------|
| 監 査 委 員 | 上野顕介 |
| 都 市 計 画 審 議 会 委 員 | 細川ゆかり、松原栄樹 |
| 空 家 等 対 策 推 進 協 議 会 委 員 | 森 淳 |

会派構成

| | |
|---------------------|----------------------|
| 会 派 K i k u | ◎永田誠治、田中雄二郎、森 淳、松原栄樹 |
| 自 由 民 主 党 湖 南 市 議 団 | ◎小林義典、曾我部一帆、上野顕介 |
| 市 民 と つ な ぐ ネ ッ ト | ◎坂田政富、寺元正幸 |
| 湖 南 市 公 明 党 議 員 団 | ◎細川ゆかり、副田悦子 |
| こ な ん の 未 来 | ◎奥村幹郎、堀田繁樹 |
| 湖 南 維 新 の 会 | ◎澤田 厚、東良一成 |

11月議会臨時会 議決結果

| 分類 | 議案名等 | 結果 |
|-----|---|----|
| その他 | 議案第78号 監査委員の選任につき同意を求めることについて 議会議員の改選に伴い、議員のうちから監査委員を選任するにあたり、地方自治法第196条第1項の規定により議会の同意を求めるもの。 | ◎ |

12月議会定例会 議決結果

| 分類 | 議案名等 | 結果 |
|------|---|----|
| 補正予算 | 議案第91号 令和7年度湖南省一般会計補正予算(第5号) 【歳入歳出】それぞれ2億5,134万9千円を追加 【補正後の額】277億1,983万5千円 | ○ |
| | 議案第92号 令和7年度湖南省国民健康保険特別会計補正予算(第2号) 【歳入歳出】それぞれ7,367万9千円を追加 【補正後の額】55億2,329万円 | ○ |
| | 議案第93号 令和7年度湖南省国民健康保険診療所特別会計補正予算(第2号) 【歳入歳出】それぞれ837万9千円を減額 【補正後の額】4億4,344万4千円 | ○ |
| | 議案第94号 令和7年度湖南省後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号) 【歳入歳出】それぞれ1,281万円を追加 【補正後の額】13億9,702万円 | ○ |
| | 議案第95号 令和7年度湖南省介護保険特別会計補正予算(第2号) 【歳入歳出】それぞれ616万9千円を追加 【補正後の額】42億1,492万5千円 | ○ |
| | 議案第96号 変更契約の締結について 甲西文化ホール空調改修工事請負契約の変更契約を次のとおり締結するもの。 契約金額【変更前】159,500,000円 【変更後】165,642,400円 (契約の相手方 三貴設備工業株式会社) | ◎ |
| その他 | 議案第97号 指定管理者の指定について(湖南省石部まちづくりセンター) 令和8年4月1日から令和11年3月31日までの期間、湖南省石部まちづくりセンターの指定管理者として石部学区まちづくり協議会を指定することについて、議会の議決を求める。 | ◎ |
| | 議案第98号 指定管理者の指定について(湖南省石部コミュニティセンター) 令和8年4月1日から令和11年3月31日までの期間、湖南省石部コミュニティセンターの指定管理者として石部学区まちづくり協議会を指定することについて、議会の議決を求める。 | ◎ |
| | 議案第99号 指定管理者の指定について(湖南省ふれあいの館) 令和8年4月1日から令和11年3月31日までの期間、湖南省ふれあいの館の指定管理者として社会福祉法人湖南省社会福祉協議会を指定することについて、議会の議決を求めるもの。 | ◎ |
| | 議案第100号 指定管理者の指定について(湖南省石部南学童保育所) 令和8年4月1日から令和11年3月31日までの期間、湖南省石部南学童保育所の指定管理者として一般社団法人風の子のいえを指定することについて、議会の議決を求めるもの。 | ◎ |
| | 議案第101号 指定管理者の指定について(湖南省石部学童保育所) 令和8年4月1日から令和11年3月31日までの期間、湖南省石部学童保育所の指定管理者として一般社団法人あゆっこを指定することについて、議会の議決を求めるもの。 | ◎ |
| | 議案第102号 指定管理者の指定について(湖南省菩提寺学童保育所) 令和8年4月1日から令和11年3月31日までの期間、湖南省菩提寺学童保育所の指定管理者として特定非営利活動法人みちくさクラブを指定することについて、議会の議決を求めるもの。 | ◎ |
| | 議案第103号 指定管理者の指定について(湖南省下田学童保育所) 令和8年4月1日から令和11年3月31日までの期間、湖南省下田学童保育所の指定管理者として特定非営利活動法人おおぞらを指定することについて、議会の議決を求めるもの。 | ◎ |

| 分類 | 議案名等 | 結果 |
|----|---|----|
| 条例 | 議案第79号 湖南省乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について 児童福祉法の改正により令和8年4月1日から乳児等のための支援給付制度が本格的に実施されることに伴い、事業者がその設備および運営に関して確保すべき必要な基準を定めるため、条例の制定を行うもの。 | ○ |
| | 議案第80号 湖南省附属機関設置条例の一部を改正する条例の制定について 湖南省小規模企業者小口簡易資金貸付制度について、近年利用実績がないことから、制度を廃止することに伴い、所要の改正を行うもの。 | ○ |
| | 議案第81号 湖南省税条例の一部を改正する条例の制定について 地方税法の一部改正に伴い、市たばこ税に係る加熱式たばこに関する課税標準の特例の新設について、所要の改正を行うもの。併せて、地方税関係書類の公示送達の方法について、公示事項を不特定多数の者が閲覧できる状態に置く措置をとるとともに、電子計算機の映像面に表示したものを閲覧できる状態に置くこと、これを公示とすることとする所要の改正を行うもの。 | ◎ |
| | 議案第82号 湖南省手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定について 手数料について、現金以外での徴収を可能とするため、所要の改正を行うもの。 | ◎ |
| | 議案第83号 湖南省家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について 児童福祉法等の一部を改正する法律ならびに児童福祉施設の設備及び運営に関する基準等の一部を改正する内閣府令の施行に伴い、所要の改正を行うもの。 | ○ |
| | 議案第84号 湖南省放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について 児童福祉法等の一部を改正する法律の施行に伴い、所要の改正を行うもの。 | ○ |
| | 議案第85号 湖南省特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について 児童福祉法等の一部を改正する法律の施行に伴い、所要の改正を行うもの。 | ○ |
| | 議案第86号 湖南省営住宅条例の一部を改正する条例の制定について 市営住宅堂の上団地の用途廃止に伴い、所要の改正を行うもの。 | ○ |
| | 議案第87号 湖南省水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について 令和6年1月に発生した能登半島地震において、給水装置工事の施工者が指定を受けている業者に限定されていることが、復旧を遅らせる要因となった。このことを受け、災害その他の非常の場合における復旧工事を円滑に実施するため、所要の改正を行うもの。 | ◎ |
| | 議案第88号 湖南省下水道条例の一部を改正する条例の制定について 令和6年1月に発生した能登半島地震において、宅内排水設備工事の施工者が指定を受けている業者に限定されていることが、復旧を遅らせる要因となった。このことを受け、災害その他の非常の場合における復旧工事を円滑に実施するため、所要の改正を行うもの。 | ◎ |
| | 議案第89号 湖南省住民基本台帳カードの利用に関する条例を廃止する条例の制定について 令和7年12月末をもって全ての住民基本台帳カードの有効期間が満了することから、条例を廃止するもの。 | ◎ |
| | 議案第90号 湖南省教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例を廃止する条例の制定について 現在、教育に関する事務のうち、市長が管理および執行しているスポーツ、文化に関する事務を、本条例制定前のように教育委員会が管理および執行するため、本条例を廃止するもの。 | ◎ |

| 分類 | 議案名等 | 結果 |
|----------|---|----|
| 条 例 | 議案第112号 湖南省議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例及び湖南省特別職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について 国における指定職の期末手当の改定に準じて、議会議員および特別職の期末手当の改定を行うため、所要の改正を行うもの。 | ○ |
| | 議案第113号 湖南省職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について 人事院勧告に基づく国家公務員の給与改定等に準じて、職員および会計年度任用職員の給与改定を行うため、所要の改正を行うもの。 | ◎ |
| 補正 予算 | 議案第114号 令和7年度湖南省一般会計補正予算(第6号) 【歳入歳出】それぞれ3億2,836万8千円を追加 【補正後の額】280億4,820万3千円 | ○ |
| | 議案第115号 令和7年度湖南省国民健康保険特別会計補正予算(第3号) 【歳入歳出】それぞれ71万4千円を追加 【補正後の額】55億2,400万4千円 | ○ |
| | 議案第116号 令和7年度湖南省国民健康保険診療所特別会計補正予算(第3号) 【歳入歳出】それぞれ502万8千円を追加 【補正後の額】4億4,847万2千円 | ○ |
| | 議案第117号 令和7年度湖南省介護保険特別会計補正予算(第3号) 【歳入歳出】それぞれ259万5千円を追加 【補正後の額】42億1,752万円 | ○ |
| | 議案第118号 令和7年度湖南省訪問看護ステーション事業特別会計補正予算(第2号) 【歳入歳出】それぞれ71万5千円を追加 【補正後の額】7,306万9千円 | ◎ |
| | 議案第119号 契約の締結について 工事名 湖南省下田認定こども園改築工事 契約金額 621,500,000円 契約の相手方 西村建設株式会社 | ◎ |
| その他 | | |

※◎全会一致で原案可決 ○賛成多数で原案可決

| 分類 | 議案名等 | 結果 |
|-------------|--|----|
| そ の 他 | 議案第104号 指定管理者の指定について(湖南省菩提寺北学童保育所) 令和8年4月1日から令和11年3月31日までの期間、湖南省菩提寺北学童保育所の指定管理者として特定非営利活動法人みちくさクラブを指定することについて、議会の議決を求めるもの。 | ◎ |
| | 議案第105号 指定管理者の指定について(湖南省三雲東学童保育所) 令和8年4月1日から令和11年3月31日までの期間、湖南省三雲東学童保育所の指定管理者として特定非営利活動法人NPOげんきっ子を指定することについて、議会の議決を求めるもの。 | ◎ |
| | 議案第106号 指定管理者の指定について(湖南省市民産業交流促進施設) 令和8年4月1日から令和11年3月31日までの期間、湖南省市民産業交流促進施設の指定管理者として甲賀農業協同組合を指定することについて、議会の議決を求めるもの。 | ◎ |
| | 議案第107号 指定管理者の指定について(湖南省魅力発信拠点施設) 令和8年4月1日から令和11年3月31日までの期間、湖南省魅力発信拠点施設の指定管理者として甲西陸運株式会社を指定することについて、議会の議決を求めるもの。 | ◎ |
| | 議案第108号 旧慣使用権の廃止について 湖南省菩提寺327番1の土地の一部について、民間事業者に売り払うため、地方自治法第238条の6第1項の規定により旧慣使用権を廃止するに当たり、議会の議決を求めるもの。 | ◎ |
| | 議案第109号 第三次湖南省総合計画(前期基本計画)を策定することについて、湖南省総合計画策定条例第4条の規定により議会の議決を求めるもの。 | ○ |
| | 議案第110号 市道路線の認定について 認定路線 13路線 | ◎ |
| | 議案第111号 市道路線の変更について 路線変更 1路線 | ◎ |
| | | |
| | | |

令和7年12月湖南省議会定例会 賛否が分かれた案件一覧

○：賛成 ×：反対

| 議案番号 | 件名 | 会派 Kiku | | | | 自由民主党 湖南省議団 | | 市民とつなぐ ネット | | 湖南省 公明党 議員団 | こなん の未来 | 湖南 維新の会 | 無会派 | 無会派 | 無会派 | | | |
|---------|--|----------|--------|----------|-----------|----------------|----------|---------------|----------|-------------------|------------|------------|----------|---------|----------|----------|-----------|----------|
| | | 永田 誠治 | 森 淳 | 松原 栄樹 | 田中 雄二郎 | 小林 義典 | 上野 顕介 | 曾我部 一帆 | 坂田 政富 | 寺元 正幸 | 副田 悦子 | 奥村 幹郎 | 堀田 繁樹 | 澤田 厚 | 東良 一成 | 松井 圭子 | 藤川 みゆき | 東森 徹平 |
| 議案第79号 | 湖南省乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ |
| 議案第80号 | 湖南省附属機関設置条例の一部を改正する条例の制定について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ |
| 議案第83号 | 湖南省家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第84号 | 湖南省放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第85号 | 湖南省特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第86号 | 湖南省営住宅条例の一部を改正する条例の制定について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第91号 | 令和7年度湖南省一般会計補正予算（第5号） | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第92号 | 令和7年度湖南省国民健康保険特別会計補正予算（第2号） | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第93号 | 令和7年度湖南省国民健康保険診療所特別会計補正予算（第2号） | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第94号 | 令和7年度湖南省後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号） | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第95号 | 令和7年度湖南省介護保険特別会計補正予算（第2号） | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第109号 | 第三次湖南省総合計画の策定について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第112号 | 湖南省議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例及び湖南省特別職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | ○ | ○ | ○ | × | × | × | × | × |
| 議案第114号 | 令和7年度湖南省一般会計補正予算（第6号） | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ |
| 議案第115号 | 令和7年度湖南省国民健康保険特別会計補正予算（第3号） | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第116号 | 令和7年度湖南省国民健康保険診療所特別会計補正予算（第3号） | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第117号 | 令和7年度湖南省介護保険特別会計補正予算（第3号） | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

※議長は採決に加わりません。

本会議での議案の討論

●議案第109号

第三次湖南省総合計画の策定について

寺元 正幸議員

反対

第二次湖南省総合計画が策定され5年が経過しようとしています。当時の議会は議決までに約6カ月各常任委員会で審議しています。今回第三次総合計画の審議は総務常任委員会のみ、採決に約1カ月の審議での本案に反対します。

上野 顕介議員

賛成

総合計画は地方自治の最上位計画であり国県の交付金や補助を受けるに必要な計画であり、市民アンケート等の公正な手続きを踏んでおり、これからの本市住民が必要である施策を反映できる内容であることから賛成する。

坂田 政富議員

反対

東庁舎の建て替え前提にある総合計画は財政的、資源、環境、気候危機、暮らしを守る方向が示されていない。公共施設の統廃合の計画や小規模多機能自治で自助共助の強化で公助がありません。議案109号に反対します。



●議案第112号

湖南省議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例及び湖南省特別職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

曾我部 一帆議員

賛成

感情ではなく人事院勧告を客観的基準とし、0.05月分の限定的かつ令和7年12月期末手当に限った引き上げである。恣意的な判断を排したうえで、他の自治体との均衡や公平性、透明性を確保する措置のため賛成。

東良 一成議員

反対

市民の皆様は、物価高騰や実質賃金の伸び悩みという厳しい生活状況に直面しており、「なぜ今、議員の期末手当が上がるのか」という疑問があがる事は自然であり、この点に対する十分な説明が尽くされているとは言えません。以上、市民生活の実態と乖離しているという点で本議案に反対いたします。

上野 顕介議員

賛成

インフレ状況で実質手当額は変わる。状況次第で感覚的に対応するのではなく基準があるべきである。令和2年は人事院勧告によって引き下げの議案を可決しており人事院勧告に準拠することは合理的であるから賛成する。

藤川 みゆき議員

反対

本市は、この5年で人口が1千人減少していますが予算は増え、特に扶助費(福祉関連予算)が約11億円増額しています。年金だけで生活する人や困窮世帯が増えている現状での期末手当の引き上げには反対いたします。

堀田 繁樹議員

賛成

国家公務員と同様、給与など勤務条件の改定に自ら関与できない公務員のための制度に準じて改正を実施してきました。常勤特別職の報酬も同様であります。あわせて、人事院勧告は尊重するべきです。

寺元 正幸議員

反対

昨今の各種諸物価の高騰はとどまるところを知らず、一方で賃金、年金は見合う金額には上がらず、庶民の生活は厳しい状況に陥っています。今回の議員、特別職手当改定は市民の理解を得る事は出来ません。本案は反対します。

奥村 幹郎議員

賛成

改正の根拠は条例で定められており、「改革」「報酬改正」「市民感情」等のご意見をこの改正反対の理由付けにすることは、そもそも違う！と考えます。

坂田 政富議員

反対

市民の暮らしはコメ価格5キロ4321円と高止まり、コメはじめ食料品、光熱費、ガソリン等物価高は止まらず、家計を圧迫しています。市民の暮らしを第一と考える議員としては、議案第112号に反対します。

予算 常任委員会

付託案件 10件

議案第91号

問 土地開発基金とは、基金に出したり入れたという完了の仕方ではないのか。

答 土地開発基金におきましては5億2千万円の定額運用基金ということで運用しており、公共事業を行うに当たり、今すぐに土地を取得しておかなければならないという事情が生じたとき、予算措置をする時間的な余裕がない場合に、基金から先行して土地を取得するものです。事業実施に当たっては、一般会計で土地取得の予算を計上し、お認めいただいた後に、基金に買い戻すという手続きを行います。

ているものです。

問 議会費の減額理由について。

答 当初予算編成時には、人員の配置等が決まっていますので、その年度の職員配置状況によってそれぞれの費目の中の人件費が動いてくるということです。

問 ①図書館費②住宅管理費の減額について。

答 ①各費目ごとの人件費は、当初予算編成時の配置で想定して人件費を割り振っています。その後、3月に新年度の人事配置を内示し、4月から職員が変わり、その中で有休職員等がありますので、人件費の減額等が出てくるものと、ご理解いただきたいと思います。

答 ②市営住宅の除却工事費と、設計業務管理委託が、それぞれ不要となった分を減額しています。この部分が住宅管理費の減額に相当する部分です。

当する部分です。

賛成多数で可決

議案第92号

議案第93号

議案第94号

賛成多数で可決

議案第95号

問 200件返すのに大分お金を使っているような感じですが、介護保険は確かに複雑な業務と理解しています。問題があると指摘を受けています。今後こういうことのないような体制について。

答 今回こういった誤りが起こり皆様にはご迷惑をおかけしました。再発防止として手順書に従いしっかりとチェックしながら作業の抜けがないよう確実に作業を進めるよう手順を変更したところであります。

賛成多数で可決

議案第114号

問 人事院勧告と子育て応援の部分ということで、それ以外のもの

はこの中に入っていないのですか。

答 人事院勧告に準ずるもの、物価高対応に係るものと、行政組合負担金について、行政組合で補正予算を組まれまして、人事院勧告の対応分と、すでに契約が済んでいる委託にかかる減額も補正されておりますので、行政組合にかかる負担金について、今回の補正予算で計上しています。

賛成多数で可決

議案第115号

賛成多数で可決

議案第116号

賛成多数で可決

議案第117号

賛成多数で可決

議案第118号

全員賛成で可決

福祉教育 常任委員会

付託案件 4件

議案第79号

問 誰でも通園制度の基準については。

答 基本はその保育園の基準です。内閣府令でも採用されていて、それをそのまま市の基準としています。

問 保育士の確保については。

答 会計年度任用職員で、1日6時間、週5日間の勤務の募集なら応募があると考えています。広報誌、ハローワーク、ホームページで募集します。

賛成多数で可決

議案第83号

問 地域限定保育士とあったが、一般制度化されたのか。

答 これまでは特区の指定を受けた都道府県

が、独自に研修制度などを設けて、その地域で保育士として働ける制度です。今後は、都道府県知事が地域限定保育士を認定でき、その都道府県で働けます。また3年間保育施設で一定の条件を満たせば

全国どこでも働けます。

問 この制度で従来の保育士や保護者から納得してもらえるのか。

答 滋賀県が行う試験があり、保育士確保の制度と理解しています。

全員賛成で可決

議案第84号

問 学童保育の保育士の現状は

答 すべてが保育士ではないが、支援員の資格を取られている方もおられます。

全員賛成で可決

議案第85号

問 虐待の事例の報告はあったのか。

答 過去に1園相談があった園がありました。

全員賛成で可決

総務 常任委員会

付託案件 21件

今も残っており、ただいま着手をしております、文化財の保存活用計画につきましても教育委員会に戻して進めていくというもので、生涯教育・社会教育は重要だというふうに認識しており、今後、組織を作っていく上では市民の皆さんにわかりやすいような、課の名前も含めて、検討が必要というふうに考えます。

議案第98号
全員賛成で可決

議案第99号
全員賛成で可決

議案第100号
全員賛成で可決

議案第101号
全員賛成で可決

議案第102号
全員賛成で可決

議案第103号
全員賛成で可決

議案第81号
問 今後の市税収見込みは

答 タバコは値段が上がってから急激に売り上げが落ち込むということがございまして、大幅な増減はなく、一定4億円ほどの税収は見込んでおります。

議案第82号
全員賛成で可決

議案第89号
全員賛成で可決

議案第90号
全員賛成で可決

議案第97号
全員賛成で可決

議案第98号
全員賛成で可決

議案第99号
全員賛成で可決

議案第100号
全員賛成で可決

議案第101号
全員賛成で可決

議案第102号
全員賛成で可決

議案第103号
全員賛成で可決

問 生涯学習課がなくなった件について

答 課はなくなりましたが、生涯学習というのは、教育委員会には

議案第104号
全員賛成で可決

議案第105号
全員賛成で可決

議案第106号
全員賛成で可決

議案第107号
全員賛成で可決

議案第108号
全員賛成で可決

議案第109号
全員賛成で可決

議案第110号
全員賛成で可決

議案第111号
全員賛成で可決

議案第112号
全員賛成で可決

議案第113号
全員賛成で可決

議案第114号
全員賛成で可決

議案第115号
全員賛成で可決

議案第116号
全員賛成で可決

議案第117号
全員賛成で可決

議案第118号
全員賛成で可決

議案第119号
全員賛成で可決

議案第120号
全員賛成で可決

議案第121号
全員賛成で可決

議案第122号
全員賛成で可決

議案第123号
全員賛成で可決

議案第124号
全員賛成で可決

議案第125号
全員賛成で可決

議案第126号
全員賛成で可決

議案第127号
全員賛成で可決

議案第128号
全員賛成で可決

議案第129号
全員賛成で可決

議案第130号
全員賛成で可決

議案第131号
全員賛成で可決

議案第132号
全員賛成で可決

上下水道のインフラ、河川整備、住宅耐震化支援、農業の課題、企業誘致を含めた商業振興、空き家対策等。

答 市としてはそれぞれあがってきた問題・課題に対して、市民の声・関係者の広聴や連携を重視し、現状も進めている、また今後も前に進めていきたい。

議案第107号
全員賛成で可決

議案第108号
全員賛成で可決

議案第109号
全員賛成で可決

議案第110号
全員賛成で可決

議案第111号
全員賛成で可決

議案第112号
全員賛成で可決

議案第113号
全員賛成で可決

議案第114号
全員賛成で可決

議案第115号
全員賛成で可決

議案第116号
全員賛成で可決

議案第117号
全員賛成で可決

議案第118号
全員賛成で可決

議案第119号
全員賛成で可決

議案第120号
全員賛成で可決

議案第121号
全員賛成で可決

議案第122号
全員賛成で可決

議案第123号
全員賛成で可決

議案第124号
全員賛成で可決

議案第125号
全員賛成で可決

議案第126号
全員賛成で可決

議案第127号
全員賛成で可決

議案第128号
全員賛成で可決

議案第129号
全員賛成で可決

議案第130号
全員賛成で可決

広報広聴 常任委員会

中学校生徒会
サミットの経過報告

8月に開催された中学校生徒会サミットの経過報告として市内4中学校を訪問しました。参加された生徒さんからの素直な感想や意見を聞くことができ参考になりました。

市政に興味を持つきっかけになるよう取り組みたいと思います。



産業経済
常任委員会

付託案件 6件

議案第80号

湖南市附属機関設置
条例の一部を改正する
条例の制定について

問 湖南市小規模企業
者小口簡易資金貸付制
度と滋賀県中小企業振
興資金融資制度(セー
フティネット資金)に
おいて、片方のみ利用
可ということはないの
か。

答 片方のみ利用可と
いう事例はありません。
全員賛成で可決

議案第86号

湖南市営住宅条例の
一部を改正する条例の
制定について

問 条例改正の手続き
に不備があったことへ
の今後の対策は。

答 業務手順書を作り、
全員の賛成で可決

チェック漏れを無くす
よう関係部局と連携し
て、再発防止に取り組
みます。

問 行政財産は売却で
きないのでは。

答 市長決裁で普通財
産に移行して売却して
おり、適正、適法に処
分しています。

問 湖南市財産事務取
扱規則第2条第2項で
は、普通財産は総務部
の所管と規定している
のでは。

答 令和7年2月に、
当該規則の第2条のた
だし書きを変更してお
り、総務部ではなく財
産管理者です。今回の
場合だと住宅課の所管
となっています。

問 条文が誤っていた
ことへの今後の対策は。

答 全職員が平時の職
務において注意します。
全員の賛成で可決

議案第87号

湖南市水道事業給水
条例の一部を改正する
条例の制定について

問 一方通行を実現す
るための変更なのか。

答 その通りです。
全員の賛成で可決

改正の端緒は。

問 地方自治法第2
45条の4第1項に基
づく国からの技術助言
を受けての改正です。

全員の賛成で可決

議案第88号

湖南市下水道条例の
一部を改正する条例の
制定について

全員の賛成で可決

議案第110号

市道路線の認定につ
いて

問 市道認定には開発
事業による場合など
様々なケースがあるの
では。

答 開発事業の場合の
他、都市計画法に基づ
く場合や里道で公共性
が高い場合など様々な
ケースがあります。
全員の賛成で可決

議案第111号

市道路線の変更につ
いて

問 一方通行を実現す
るための変更なのか。

答 その通りです。
全員の賛成で可決

甲賀広域行政組合

9月25日定例会

・令和6年度甲賀広域
行政組合一般会計歳
入歳出決算について

歳入総額

35億4,303万円

歳出総額

35億2,191万円

差引額

2,112万円

内 訳

衛生費10億7,833万円

消防費20億8,396万円

全員の賛成で認定

・令和7年度補正予算
(第2号)について9
94万円の減額補正
で37億1,763万
円

全員の賛成で可決

他、条例改正2件可
決

11月17日臨時会

湖南・甲賀両市から
選出の新議員による初
議会

甲賀市5名湖南市5
名(曾我部一帆・奥村幹
郎・坂田政富・松井圭子・
松原栄樹)

議長橋本恒典

(甲賀市)

副議長松原栄樹監査
委員中島裕介(甲賀市)

を選出

・水口消防署配備の水
槽付き消防ポンプ
自動車の購入。12
者の指名入札で7,
337万円で納車は
令和9年3月予定。
全員の賛成で可決

12月24日臨時会

・令和7年度補正予算
(第3号)について6
08万円の増額補正
で37億2,371万円
人事院勧告等による
人件費の増等です。
全員の賛成で可決

他、条例改正2件可
決



消防本部全体写真



ごみ処理施設全体写真

公立甲賀病院組合

甲賀病院組合議定会
例
（10月3日）
議案第6号

令和6年度公立甲賀病院組合一般会計歳入歳出決算の認定について

歳入総額 19億4690万8098円

歳出総額 19億4614万6565円

差引残高 76万1533円

全員賛成で認定

甲賀病院組合議会臨時会
（11月25日）

議会議員の任期満了に伴い、新たな議員による臨時会が開催されました。

議長選挙
堀田繁樹 議員

副議長選挙
小倉 剛 議員
（甲賀市議会）

共に満票で選出

議案第7号

監査委員の選任

副田悦子議員
（湖南市議会）

全員賛成で同意

公立甲賀病院組合概要

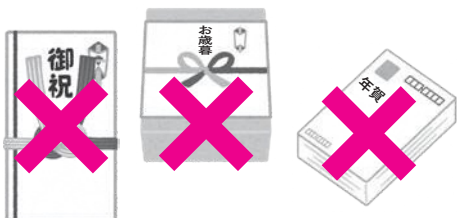
・地方自治法第284条に基づく特別地方公共団体（地方独立行政法人）
・甲賀市、湖南市二市により運営
・管理者
甲賀市長
副管理者
湖南市長
・議決機関
組合議会 10名
両市から各5名を選出
・監査機関
監査委員 2名
内議会選出 1名

議員の寄附行為の禁止について

公職選挙法の規定により、議員が不特定多数の市民に年賀状を出すことや、歳暮・年賀などの物を送る寄附、地域への催し物へ寸志などを出すことは禁止されています。

また、議員に対し、寄附を出すように勧誘する、または要求することも法律で禁止されています。

皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。



一般質問

公共交通の在り方と物価高騰対策



自由民主党湖南市議団 ● 小林 義典 議員

公共交通の在り方について

問 デマンドタクシーの運行と検証結果について

答 甲西南線エリアと医療センターエリアで3路線を対象に「いのりこなん」として2ヶ年実証運行を行いました。結果、利用者の増加に伴い、複数車両の運行経費が想定を大きく超えました。利用者には、高い満足度を示していただいた一方で、運行経費の縮減に至りませんでした。

問 コミュニティバスの課題と解決に向けての取り組みは？

答 課題は3点あります。一点目はバス運行における人材確保。二点目は、運行コスト、三点目は、アクセス性・接続性の改善余地と周知不足です。コミュニティバスは、地域住民

の重要な移動手段であり、特に高齢者の移動に不可欠なものです。今後とも地域の皆様からの意見を伺いながら、利便性が高く、かつ財政的にも持続可能なサービスとなるよう努めます。

物価高騰対策

問 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金について

答 昨今の急激な物価高騰を背景に、地方自治体が地域経済の安定化や住民生活の支援に取り組むための財政支援を目的として、設けられたものです。

問 現時点での使い道や市単独の支援計画はあるのか。

答 国の物価高騰対策と併せて相乗効果が得られると考えられる施策には、必要に応じて市単独事業を合わせ実施することも考えます。

一般質問



行財政運営と重点支援 地方交付金の活用



湖南維新の会 ● 澤田 厚 議員

湖南市の財政リスクについて

問 市として、現行のすべての行政サービスを将来にわたり維持することは難しくなる認識を持っているか。

答 すべてのサービスを将来にわたり維持し続けることは難しいと考えております。

問 維持が難しくなるサービスでのサービスをどのような形に再設計していくのか。

答 新庁舎の建て替えについても公共施設の集約化といったサービスの転換のひとつとして取り組んでいるところとあります。

本市DX推進計画の現状について

問 AIやRPAといった自動化技術実証・検証しているのか。

答 生成系AI技術が急速に進展していることを踏まえ、行政事務

においてもその活用を検討し、さらなる事務の効率化と行政サービスの向上に取り組んでまいります。

重点支援地方交付金の活用について

重点支援地方交付金の拡充 (2.0兆円)

- ✓ 1世帯あたり 平均10,000円程度の支援*2
- ✓ 加えて食品価格高騰を踏まえ、1人3,000円(4人家族12,000円)相当を別枠で特別加算分として措置

*2 交付金のうち家計支援枠の1世帯あたり平均額
*3 その他、灯油支援等、実際の支援内容は、自治体ごとに決定

首相官邸ホームページより引用

問 湖南市版「地域経済循環モデル」の提案についての見解は。

答 「有効な手段」と考えられますので、本市としまして、今後の経済対策におきましては、全国の先例事例も参考にし、本市の特性に見合った施策の構築に向け、調査・研究を進めてまいります。



ごみ出し支援・ いごこちのよい図書館



湖南市公明党議員団 ● 副田 悦子 議員

ごみ出し支援について 対象者の把握は。

答 地域包括支援センターによる地域ケア会議を始め、支えあい推進員やまちづくり協議会の会議などに職員が参加し、地域の状況を把握していきます。あわせて、高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定に向けたニーズ調査からも把握に努めます。

問 全市的にどのような取り組みで行くのか。

答 現在実施されている地域を始め、地域の声をどのように反映していくかが肝要ととらえます。現在の地域の支えあい活動の広がりを他地域にも推進して行きたいと考えます。

問 ごみ袋のサイズダウンの工夫について

答 指定ごみ袋の料金改定等にあわせ、大きさにについて、甲賀市や甲賀広域行政組合衛生

センターと調査・研究していきます。

いごこちのよい図書館について

問 「秋の図書館まつり」を終えて

答 開催期間中は、貸出人数や参加者数が昨年度より増加していることから一定の成果があったと考えています。今後も広報を充実させ、新たなイベントを企画し、地域行事と連携できることがないかなど工夫していきます。

問 自習スペースの飲食について

答 原則飲食はお断りしていますが、リニールに向けて要望を多くいただいていることから見直しの検討をしているところとあります。

保育ICTシステム

問 システム導入により保護者負担は発生するのか。

答 しません。

一般質問



市民の笑顔を求めて！



会派 Kiku ● 森 すなお 議員

**皆が利用できる
ごみステーション**

問 「ごみステーション負担金月額三千円」「自治会員以外の利用禁止」との事例がありますが、市民が公平・平等に気持ちよく利用するため、標準ルールを定め、早急に対応し改善すべきでは。

答 「標準的なルール」を早期に作成し、市が積極的に関わり、ごみステーションの使用につながるよう努めます。

**公共交通専門部署
設置を求める**

問 まちづくり協議会等の公共交通への取り組みに対する評価は。

答 水戸学区の「みーぽ号」は地域輸送の補完的役割や高齢者などの生活機能の維持に寄与しています。

問 みーぽ号の取り組みの今後の展開は。

答 支援の在り方やモデル事業化など含め検討していきます。

問 市民の声に応える公共交通を実現するためには組織改革に取り組むべきでは。

答 施策展開が可能な組織体制を構築し課題解決の実現に努めます。

**民生委員・児童委員の
職務環境・処遇改善**

問 民生委員・児童委員の皆様は、本来の職務以外にも多くの役割を担っているため職務環境に配慮すべきでは。

答 業務の見直しは必要ですので、活動しやすい環境づくりを検討します。

問 民生委員・児童委員の皆様の待遇や処遇についての見解は。

答 民生委員の皆様の意見を聞き、職務整備と合わせ、活動費の増額も含め、活動しやすい環境を整えていけるよう検討します。



コミバス・移動手段の課題と構想について



会派 Kiku ● 永田 誠治 議員

市民の移動手段コミバスの課題と構想

問 今後の課題について、運転手不足解消のために普通免許で乗れる小回りの利く小型乗り合いバスにしては。

答 需要の少ない地域や路線を対象に、小型車両を活用し需要に応じた予約型の運行を検討してまいります。

問 今後の構想について、将来に備えボランティアサポーター組織を立ち上げては。

答 地域で行われている移動支援活動や民間事業者等との連携を図りながら、多様な担い手の参画を促し、持続可能な地域交通の仕組みづくりに取り組んでまいりたいと考えております。

市内各43区の活動組織の今後のあり方

問 区長および民生委員の今後について、コ

ロナ禍で様変わりした活動組織のあり方を新しく変化（進化）するチャンスではないか。

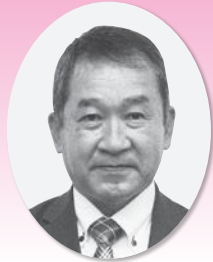
答 区長の業務負担の軽減をデジタル活用による業務簡素化などで、段階的に改善できるよう検討してまいります。

民生委員は地域で最も身近な支援者で重要な存在です。サポーターの活用や育成を本来に連携したりする組織や体制も一つの手段として考えられます。

問 小中学校のPTAの今後のあり方について、解散などで児童生徒に不利益や教職員の負担増にならないか。

答 保護者の負担軽減を目的とし、PTA組織の改革により児童生徒、教職員の負担増にならないよう段階的に改善を進めていると承知しております。

一般質問



交差点の安全・学校の安全について



こなんの未来 ● 奥村 幹郎 議員

- 問** 交差点の安全について
- 答** 視認性の向上や通行環境の改善に向け安全対策を順次進めております。比較的即効性の高い対策を行うとともに、地域からの情報提供に基づく点検を継続的に実施し、より安全で円滑な交通環境の確保に努めております。
- 問** 信号機の設置要望について
- 答** 警察が設置主体であり、全国的にも、県内でも極めて採択が難しい状況となっております。交通量や事故発生状況等データを踏まえながら要望を県警に適切に伝えるとともに、採択に向けて継続的に働きかけてまいります。
- 問** ラウンドアバウト（環状交差点）の導入について



環状交差点の設置例

- 答** 外径25m～55mの用地が必要であり、安全性や経済性の観点から優位性を評価した上で導入の可否を判断する必要があります。国や他自治体の導入事例や効果検証を注視し、有効な施策となるかどうか研究を進めてまいります。
- 問** 道路の新設・新規の大規模開発等で、ラウンドアバウトの採用を検討するか。
- 答** 地域のご意見、交通実態、国や県の動向を重視しながら、ラウンドアバウト採用も含め検討・実施してまいります。
- その他、学校の安全について質問しました。**

県内設置状況地図(滋賀県警HPより)



公共交通における予約型乗用車活用について



自由民主党湖南市議団 ● 上野 顕介 議員

- 問** 公共交通において予約型乗用車を取り入れる考え方は
- 答** 運転手の高齢化や人員不足によって今後一部のバス運行維持が困難になってくるなかで乗用車の活用は重要な選択肢です。
- 問** バスのような路線運行とタクシーのような区域運行について
- 答** 本市は所定の路線および時刻による路線定期運行を基本としていますが、需要に応じた予約型の小型車両を活用する運行により移動ニーズに対応することが可能になると考えます。
- バス運行は多数の利用者がいる幹線区間や時間における輸送役割があり、可能な限り維持していきたいですが、一方で利用密度が希薄な地域、時間については需要に応じた運行方法が望ましいです。地域の実情に応じた様々な方法を検討して進めたいと考えます。
- 問** 住民・民間による送迎支援を活用したり補助したりする考えについて
- 答** 市内には民間主体の移動支援が多く見受けられます。こうした多様な団体による活動は地域交通を補完する重要な地域資源です。湖南市交通施策庁内検討会で移動資源についての検討調査を進めており、具体的な方向性を定めたいと思います。
- 例えば、補助金や実費補助、運営ノウハウの提供、ボランティアの協働募集、育成支援、保険加入支援、他の交通事業者との連携促進などの様々な視点で検証を行っています。

一般質問



持続可能な 消防団組織づくりについて



湖南維新の会 ● 東良 一成 議員

今春実施した消防団アンケートについて

問 消防団アンケート結果をどのように受け止めたか

答 「消防団活動で見直す必要があると思うか」の問いに対し、約65%の方が「見直しが必要」と回答され、自由回答においても、消防操法訓練大会や事業全般の見直しを求める意見が多く示されたことから、これらについて検討していく必要があると再認識しました。

問 アンケート以外に消防団員の意見を聞く具体的な案についてお聞かせ下さい。

答 多くの意見を集約させていただく方法として、役職別意見交換会や他の分団との交流を行う場づくりなどを創出し、引き続き団員の声をお聞きしたいと

考えています。

消防団員退職報償金支給のあり方について

問 「勤務年数」と「階級」で支給額が決められているが、適正な基準を設けて、貢献していただいている人には満額、基準を下回った方にはそれ相応の金額を支払うといった形にできないか

答 現状、出勤回数などの貢献度は、算定基礎に考慮されないものとなっており、

退職報償金の規定は、市条例で定められているため、理論上は変更可能となります。しかしながら、出勤回数などの貢献度を盛り込むにはいくつかの課題が考えられます。影響が及びそうな課題を抽出調査するとともに、全国的な取り組みにも目を向けて研究して参りたいと思います。



スポーツ環境の充実・ 公園再編計画について



こなんの未来 ● 堀田 繁樹 議員

問 スポーツ推進計画について3つの基本方針について

答 スポーツでつながり、きらめき湖南を目指し、「気楽」「笑顔」「地域」でつなぐ方針を定め推進しています。

国スポ・障スポを契機として地域や協賛企業、各種スポーツ団体などと連携を強め、スポーツの振興を図ります。

問 市の発信力・集客力向上対策の方向性は

答 民間企業との連携として、「東レアローズバレーボール滋賀」と包括協定を結び、市民に試合の無料招待やバレーボール教室開催など連携事業を実施しています。また、現在、

日本精工女子ソフトボール「ブレイブペアリーズ」と連携への調整中で地域活性化につなげていく計画です。

問 運動施設の整備充

実（人工芝等）について

答 屋内総合体育館は空調設備導入を検討中です。屋外施設においては、現在、大規模改修計画はありませんが、先進事例を学び、補助金などの有効活用により魅力的なスポーツ環境となるよう調査検討してまいります。

問 公園等ストック再編基本計画公園の現状

答 公園の総数207箇所、61haで都市公園は22か所あります。維持管理は、指定管理やシルバー人材センターなどで業務委託しています。

問 湖南工業団地の南玄関口である、にぎり池自然公園等都市公園の整備は

答 公園の特性を活かし、財源確保を図り、効果的な公園整備を進めながら、市のイメージアップに努めます。

一般質問



合併後の西庁舎周辺施設の 管理と今後を問う



市民とつなぐネット ● 寺元 正幸 議員

問 西庁舎周辺施設の維持管理、各施設の解体と、跡地の市民活動複合施設と福祉系複合施設について

答 施設維持管理に約5千万円、西庁舎周辺整備は案であり、今後検討します。ただ、個別施設計画の中で統廃合の方向性が令和9年度までに決まっています。

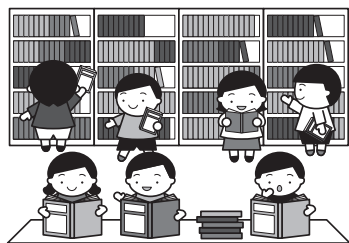
問 石部図書館、文化ホールの存続と充実について

答 令和9年度までに甲西図書館に統廃合を予定しています。今後、西庁舎、石部図書館のことに、小規模多機能自治センターのあり方も含め市民の声を聞き取る時期は今のうちと考えています。

問 憲法二六条に、義務教育はこれを無償とする。との条項があります。これが給食費の

無償化の大きな根拠になっています。先の市議選で、小学校の学校給食無償化を訴えたところ、多くの子供たちが実現を期待していることがわかりました。小学校の学校給食無償化について伺います。

答 今後は、急速に進んでいる国の給食費無償化の議論を注視しながら、美味しく、安全安心な学校給食を提供することを最優先に対応を検討しますが、財政難から現時点では無償化は出来ません。



湖南中央消防署移転計画について



自由民主党湖南市議団 ● 曽我部 一帆 議員

問 近隣住民との合意形成について

答 用地取得を優先するあまり、地権者への説明を先行した結果、周辺住民の皆様への説明が遅かったことにより、地域に不安や混乱を招いた点につきまして、深くお詫び申し上げてきたところでございます。

問 移転候補地について

答 今回の候補地である岩根東地先の農地での事業執行にしましては、一旦立ち止まって再検討することから、今後につきましては、事業主体である甲賀広域行政組合と調整を図るとともに、組合議会での方向性を確認しながら進めていくことを考えております。

問 すでに要した費用と今後必要となる費用について

答 本市がこれまでに

要した費用について、湖南中央消防署建替事業における予算執行状況につきましては、令和7年11月末現在、執行済額が2,526万400円、執行予定額が5,536万810円で、執行見込み額が約8,060万円となっております。

候補地の変更によって発生すると考えられる追加の費用につきましては、新たな候補地の条件によって必要となる経費は流動的ですが、候補地変更による甲賀広域行政組合の計画見直しおよび事業実施への取り組みが必要となることが予測されるところです。

また、今後の計画については、組合議会での方向性を確認しながら丁寧に進めていく必要があると考えています。

一般質問



建て替えか、耐震補強か 決めるのは市民!!



市民とつなぐネット ● 坂田 政富 議員

議会の議決無し、全員協議会の報告で決定!!

問 東庁舎の建て替えは、決まったと言われているが、いつの議会で決めたのか。

答 議会の決定、議決は頂いていません。必要な手順を経て決定しました。

行政は建て替えが先にあり建て替えへ誘導!!

問 手順を踏んで決定と言うが、一番大事な議会の決定がなく、市長が決定したのは問題です。タウンミーティングで21億円で耐震補強ができる資料が、「耐震か、建て替えか」の説明・議論の最初になぜ出されなかったのか。ライフサイクルコスト102億円を示し、建て替えへ市民を誘導・資料の不公平な出し方を認めるか。

答 21億円の耐震の資料は示してはおりません。ご指摘の通り、議員が求められるタイミングで資料が提示できなかったことは申し訳ない。

ございません。

問 松浦市長の市長就任1ヶ月で、125億円建て替え費の発表は、拙速で議論して練り上げた計画とは言えない。

答 タウンミーティングでも資料はなかったのではないかと。指摘の通りそれなりの資料を用意しておくべきでした。

湖南中央消防署移転の失策の原因と責任は

問 移転の失策がなぜかお聞きします。市民を軽視、説明せず市民の声を汲み上げずに進めたのが原因ではないか。

答 地域住民に説明が十分でありませんでした。

問 庁舎建て替えを急ぎ失策を生んだものですが、農業委員会の農地転用について。

答 農地転用は不要案件で農地転用手続きはおこなっていません。農地法第五条一項の但し書で確認しました。



修学旅行について



会派 Kiku ● 松原 栄樹 議員

問 様々な体験活動を通しての「学び」である修学旅行とは。

答 学校外の豊かな自然や文化に触れる体験を通して、学校における学習活動を充実発展させ、校外における集団活動を通して教職員と児童生徒、児童生徒相互の人的なふれあいを深め、楽しい思い出をつくる機会であり、基本的な生活習慣や公衆道徳などについての体験を積み、集団生活のあり方について考え実践し、互いを思いやったり共に協力し合ったりするなど、よりよい人間関係を築こうとする態度を養う場でもあります。児童生徒の成長にとって極めて意義深い行事です。

問 物価の高騰による価格やインバウンドによる諸問題、ドライバーの不足など様々な

問題が起こっているのでは。

答 早期予約の徹底と、行程や時期の見直し、多様な交通手段の検討などにより児童生徒の体験の質を落とすことなく検討・努力していきます。

野生動物による獣害の状況について

問 湖南市ではシカやイノシシが多く農地に出没して獣害を与えているようですが。

答 令和6年度の被害面積は、1.26haで、被害額は、176万6千円でした。

問 対策は。

答 国や県・市の補助金等を活用し、侵入を防ぐための防護柵を総延長約7km設置されています。

また、わな等で令和6年度にニホンジカ95頭、イノシシ142頭が捕獲されています。

一般質問



危機管理、消防団、 移動手段について



無会派 ● 藤川 みゆき 議員

危機管理について

問 菩提寺や下田など救急車の到着に時間を要する地域は距離的に近い竜王町(管轄外)からの出勤を検討してはどうでしょうか。

答 管轄外との連携は甲賀消防本部と協議をしていきます。

問 市内にはドクターヘリのランデブーポイントが3ヶ所しかなく、特に端の地域は空路での救急搬送も増やす必要があるのではないのでしょうか。

答 追加候補地の検討は必要なので、消防本部と協議していきます。加えて済生会滋賀病院のドクターカーも有効との見解でした。

問 現役消防団の負担軽減に機能別消防団の導入、車両台数の見直しを検討してはどうでしょうか。

答 県内外の先行事例

も参考に幹部会等にお諮りしながら検討していきます。また、持続可能な消防団のあり方の抜本的な見直しが必要と認識しています。

移動手段について

問 3つの駅を拠点にする考えについて

答 駅周辺の利用区分を精査し、必要な都市計画の改定をします。

問 JRとコミュニティバスの乗り継ぎがうまくいっていないが、改善策と改善時期は。

答 JRの時刻表との調整が必要なので、来年4月から改善します。

問 各地で始まっている民間移送事業へのサポートが必要では。

答 ヒアリング等を実施し、支援策の必要性を含め、検討します。



地域交通の充実、高齢者支援、 学校給食充実



無会派 ● 松井 けい子 議員

問 事業者連携の交通手段の進捗状況は。

答 今後、湖南工業団地協会加盟の7社によるプロジェクトチームを対象とした交通デ

ータ活用やノウハウ等の勉強会やワークショップ等を実施予定、新しい交通事業者の人材育成に取り組んでいます。

問 現在ゆらら無料バスは甲西駅の往復。甲西駅以外の運行ニーズについての協議は。

答 現在、指定管理者は、甲西駅以外の運行を検討中。年度内に実証実験ができるように取り組んでおられます。

問 夏休みの子ども無料バスの実績、成果は。

答 8月中で延べ1159人の利用者、前年度比1.5倍。こどもたちの気づきや行動変容が見られ、効果の高い事業、次年度以降の継続実施を検討しています。

問 「在宅寝たきり老人等介護激励金支給事業」について、若年性認知症の家族も対象者として拡大すべきでは。

答 若年性認知症が、介護サービスが利用できます。事業対象等

の拡大は、実態把握や現行制度との整合性も踏まえ検討します。

問 加齢性難聴者の補聴器購入助成の創設は。

答 県内、導入市町が増加。補助の状況や効果を調査し今後検討。

問 来年4月から国の小学校給食無償化の実施。全額国費でない場合、県と市で分け、完全無償化にする考えは。

答 正式な制度設計の決定通知がない状況。おいしく安全・安心な給食を持続的に提供することを最優先に対応。

問 地域循環型オーガニック給食の考えは。

答 現行では、難しい。

議 会 日 誌

【10月】 2日—広報広聴常任委員会協議会
3日—公立甲賀病院組合議会定例会
6日—広報広聴常任委員会協議会

【11月】 6日—議員全員協議会
10日—11月臨時会
議員全員協議会
総務常任委員会
福祉教育常任委員会
産業経済常任委員会
予算常任委員会
決算常任委員会
広報広聴常任委員会
議会運営委員会

17日—甲賀広域行政組合議会臨時会
21日—議員全員協議会
産業経済常任委員会
25日—公立甲賀病院組合議会臨時会
26日—議会運営委員会
28日—議員全員協議会
本会議[12月定例会(1日目)]

【12月】 5日—本会議[12月定例会(2日目)]
8日—本会議[12月定例会(3日目)]
議会運営委員会
議員全員協議会
9日—本会議[12月定例会(4日目)]
10日—予算常任委員会
11日—総務常任委員会
福祉教育常任委員会
産業経済常任委員会
16日—広報広聴常任委員会
18日—本会議[12月定例会(5日目)]
議会運営委員会
全員協議会

23日—広報広聴常任委員会
24日—甲賀広域行政組合議会臨時会

令和8年3月議会定例会の仮日程をお知らせします

開会 2月20日(金) 閉会 3月19日(木)

<仮日程>

| | |
|--------------------|-----------------|
| 2月20日(金) ■本会議 提案説明 | 3月5日(木) ~17日(火) |
| 3月 2日(月) ■本会議 代表質問 | ●委員会 |
| 一般質問 | 3月19日(木) ■本会議 |
| 3月 3日(火) ■本会議 一般質問 | 委員長報告 |
| 3月 4日(水) ■本会議 一般質問 | 採決 |

◇傍聴席では…

議場は、市政全般にわたる重要な事項を決定する場です。係員(議会事務局職員)の指示に従って、静粛に傍聴することになっています。

◇傍聴の申し込みは…

会議が開かれる当日に来ていただき、「議会傍聴受付書」に住所・氏名を記入してください。座席数に限りがありますので、団体での傍聴は事前に議事課へご連絡ください。※事情により日程が変更になることがあります。詳しくは、2月中旬に議事課 ☎0748-71-2347 へお問い合わせください。

編集後記 今回から広報広聴常任委員を担当することになり、議会だよりをしっかりと読みました。正直、市民目線からするとなかなか馴染みのない広報誌だと思います。

しかし、議会だよりは、市民の代表である市議会議員がどのような想いで活動しているのかということがわかりやすく記載されており、とても大事な役割を担っていると感じました。

この二年間の任期で読者を増やしていけるよう、紙ベースだけではなくSNS等を使い市民のニーズにあった広報広聴活動に努めてまいります。

広報広聴常任委員会 副委員長 田中 雄二郎

〈広報広聴常任委員会〉

副田悦子委員長 田中雄二郎副委員長 奥村幹郎委員
澤田厚委員 曾我部一帆委員 東森徹平委員